

授業科目名	社会福祉現場実習指導		担当教員名	入江 実
必修/選択	選択	開講学年・学期	期間 (年間開講数 1講座)	
科目区分	その他の資格取得科目	単位数	2単位	
施行規則に定める科目区分等		授業方法/担当形態	演習 / 単独	
		特記事項		
授業の到達目標	(1)現場体験を通じて社会福祉主事として仕事をする上で必要な知識、援助技術の内容の理解を深める。 (2)講義、演習、学校内実習で学んだ知識に基づいて利用者との人間的な関わりを深め、利用者が求めている社会福祉の需要に関する理解力、判断力を養う。 (3)社会福祉の知識や技術を実査に活用し、援助業務に必要な資質、能力、技術を取得する。 (4)職業倫理を身につけ、福祉専門職としての自覚に基づいた行動ができるようにする。 (5)関連分野の専門職との連携のあり方及びその具体的内容を理解する。			
授業の概要	社会福祉施設および社会福祉機関での実習体験が社会福祉の専門性をより深め、身に付けるよき機会にするために社会福祉の専門的知識を事前予習する時間を設定する。また実習する際には実習のための事前指導 2 回、事後指導 2 回を設定する。さらに実習終了後には各学年の能力に応じた課題に対して個別指導の時間を設ける。			
テキスト	「実習ハンドブック」大阪教育福祉専門学校編著			
参考書・参考資料等	特に指定せず			
成績評価の方法	○参加意欲：20% ○レポート：25% ○定期試験：55%			
授業計画	授業の内容			到達目標番号
第1回	演習の進め方			
第2回	実習に関する予備的学習			
第3回	同上			
第4回	同上			
第5回	同上			
第6回	同上			
第7回	社会福祉施設実習事前指導 (1)			
第8回	社会福祉施設実習事前指導 (2)			
第9回	社会福祉施設実習事後指導 (1)			
第10回	社会福祉施設実習事後指導 (2)			
第11回	実習後における各学生の実習課題に対する個別指導			
第12回	同上			
第13回	同上			
第14回	同上			
第15回	社会福祉施設実習			
定期試験	筆記試験			